

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : VariDur 200 Powder
製品コード : 11-1030, 11-1034

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 分析用薬剤
使用上の制限 : 知見なし

会社情報

製造業者

Buehler
60044
ILLake Bluff41 Waukegan Rd
T 1-847-295-6500
custserv@buehler.com

本店

ITW ジャパン株式会社
東京都江東区北砂一丁目 4 番 4 号
T +81 (0)3 5439 5077
info.japan@buehler.com - www.buehler.com/Japan

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : Global Access Code: 334545; Americas" +1 760 476 3962; Middle East/Africa: +1 760 476 3959; Asia Pacific +1 760 476 3960; Europe +1 760 476 3961

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高圧ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	分類できない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	分類できない
	有機過氧化物	区分に該当しない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康有害性	急性毒性 (経口)	分類できない
	急性毒性 (経皮)	分類できない
	急性毒性 (吸入: 気体)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入: 蒸気)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト)	分類できない
	皮膚腐食性/刺激性	分類できない

安全データシート

VariDur 200 Powder

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 2
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	区分 1A
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 3 (気道刺激性)
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 1
	誤えん有害性	分類できない
環境有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	区分 2
	水生環境有害性 長期 (慢性)	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP)

危険有害性 (GHS JP)

： 危険
： 強い眼刺激 (H319)
呼吸器への刺激のおそれ (H335)
発がんのおそれ (H350)
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害 (H372)
水生生物に毒性 (H401)

注意書き (GHS JP)

安全対策

： 使用前に取扱説明書を入手すること。 (P201)
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 (P202)
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 (P260)
取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。 (P264)
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 (P270)
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。 (P271)
環境への放出を避けること。 (P273)
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 (P280)

応急措置

： 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
(P304+P340)
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
(P305+P351+P338)
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
(P308+P313)
気分が悪いときは医師に連絡すること。 (P312)
気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。 (P314)
眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。 (P337+P313)
： 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 (P403+P233)
施錠して保管すること。 (P405)
： 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。
(P501)

保管

廃棄

重要な徴候及び想定される非常事態の概要

： 増感剤。

安全データシート

VariDur 200 Powder

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
ベンゾイルパーオキシド	0.1 - 1	C14H10O4	(3)-1349	(3)-1349	94-36-0
クリストバライト (S i O 2)	10 - 30	O2Si	(1)-548	(1)-548	14464-46-1
二酸化ケイ素	24.3	O2Si	(1)-548	(1)-548	7631-86-9

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般：ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合：皮膚は多量の水で洗浄する。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。

飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合：呼吸器への刺激のおそれ。

症状/損傷 眼に入った場合：眼刺激。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療：対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤：水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤

使ってはならない消火剤：未確定

火災時の危険有害性分解生成物：有毒な煙を放出する可能性がある。

消火方法：化学物質の消火活動は慎重に行う。

消火時の保護具：適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置：全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

安全データシート

VariDur 200 Powder

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

非緊急対応者

応急処置

- ： 出勤は、適切な保護装備を身につけた有資格者に限られる。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

緊急対応者

保護具

- ： 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第 8 項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項

- ： 環境への放出を避けること。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法

- ： 漏出物を回収すること。

浄化方法

- ： 製品は機械的に回収する。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

その他の情報

- ： 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

- ： データなし

安全取扱注意事項

- ： 作業所の十分な換気を確保する。
使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
作業場における製品の放出を避けるため、または最小限にするため、技術的に必要なあらゆる措置をとる。
取り扱う製品数は必要最小限にし、ばく露使用者の人数を最小限に抑える。
部屋の排気および全般的な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。
危険エリア内の床、壁、その他の表面は定期的に清掃しなければならない。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
皮膚、眼との接触を避ける。

接触回避

- ： データなし

衛生対策

- ： 作業服と外出着とを分ける。個別に洗う。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件

- ： 施錠して保管すること。
換気の良い場所で保管すること。
容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置くこと。

安全な容器包装材料

- ： データなし

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

- ： 作業所の十分な換気を確保する。

安全データシート

VariDur 200 Powder

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

保護具

呼吸用保護具

： [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

： 保護用手袋

眼の保護具

： 化学用ゴーグルまたは安全眼鏡、安全メガネ

皮膚及び身体の保護具

： 適切な保護衣を着用する。

個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視

： 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

： 固体

外観

： 粉末

色

： 様々な色

臭い

： 無臭

pH

： データなし

融点

： データなし

凝固点

： データなし

沸点

： データなし

引火点

： 251 ° C

自然発火点

： データなし

分解温度

： データなし

可燃性

： データなし

蒸気圧

： データなし

相対密度

： データなし

密度

： データなし

相対ガス密度

： データなし

溶解度

： データなし

n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)

： データなし

爆発限界 (vol %)

： データなし

動粘性率

： データなし

粒子特性

： データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

： 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。

化学的安定性

： 通常の条件下では安定。

危険有害反応可能性

： 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。

避けるべき条件

： 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7節参照）。

混触危険物質

： 強力な酸化剤。

危険有害な分解生成物

： 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

安全データシート

VariDur 200 Powder

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 分類できない
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体) 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気) 分類できない (粉じん、ミスト)

ベンゾイルパーオキシド (94-36-0)	
LD50 経口 ラット	7710 mg/kg
二酸化ケイ素 (7631-86-9)	
LD50 経口 ラット	7900 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	> 2000 mg/kg
LC50 吸入 - ラット	> 2.2 mg/l (Exposure time: 1 h)

皮膚腐食性／刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 強い眼刺激
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 発がんのおそれ

ベンゾイルパーオキシド (94-36-0)	
IARC グループ	分類できない
クリストバライト (S i O 2) (14464-46-1)	
IARC グループ	ヒトに対して発がん性がある
国家毒性プログラム(NTP)ステータス	既知のヒトへの発がん性物質

二酸化ケイ素 (7631-86-9)	
IARC グループ	分類できない

生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 呼吸器への刺激のおそれ

二酸化ケイ素 (7631-86-9)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	呼吸器への刺激のおそれ

特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
-----------------	--------------------------

クリストバライト (S i O 2) (14464-46-1)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

二酸化ケイ素 (7631-86-9)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

誤えん有害性	: 分類できない
--------	----------

安全データシート

VariDur 200 Powder

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 水生生物に毒性。
水生環境有害性 短期（急性） : 水生生物に毒性
水生環境有害性 長期（慢性） : 分類できない

ベンゾイルパーオキシド (94-36-0)

LC50 - 魚 [1]	0.0602 mg/l (Exposure time: 96 h - Species: Oncorhynchus mykiss [semi-static])
--------------	--

二酸化ケイ素 (7631-86-9)

LC50 - 魚 [1]	5000 mg/l (Exposure time: 96 h - Species: Brachydanio rerio [static])
--------------	---

EC50 - 甲殻類 [1]	7600 mg/l (Exposure time: 48 h - Species: Ceriodaphnia dubia)
----------------	---

EC50 72h - 藻類 [1]	440 mg/l (Species: Pseudokirchneriella subcapitata)
-------------------	---

BCF - 魚 [1]	(no bioaccumulation expected)
-------------	-------------------------------

残留性・分解性

VariDur 200 Powder

残留性・分解性	データなし
---------	-------

生体蓄積性

VariDur 200 Powder

生体蓄積性	データなし
-------	-------

二酸化ケイ素 (7631-86-9)

BCF - 魚 [1]	(no bioaccumulation expected)
-------------	-------------------------------

土壌中の移動性

VariDur 200 Powder

土壌中の移動性	データなし
---------	-------

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連勧告(UN RTDG)

国連番号(UN RTDG) : 規制されていない

正式品名 (UN RTDG) : 規制されていない

安全データシート

VariDur 200 Powder

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

容器等級(UN RTDG) : 規制されていない
輸送危険物分類 (UN RTDG) : 規制されていない

海上輸送(IMDG)

国連番号 (IMDG) : 規制されていない
正式品名 (IMDG) : 規制されていない
容器等級(IMDG) : 規制されていない
輸送危険物分類 (IMDG) : 規制されていない

航空輸送(IATA)

国連番号 (IATA) : 規制されていない
正式品名 (IATA) : 規制されていない
容器等級 (IATA) : 規制されていない
輸送危険物分類 (IATA) : 規制されていない

海洋汚染物質 : 非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9）
危険物・爆発性の物（施行令別表第1第1号）
名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9）
ジベンゾイルペルオキシド（政令番号：282）（5%未満）
結晶質シリカ（政令番号：165の2）（30～40%）
消防法 : 第5類自己反応性物質、有機過酸化物（法第2条第7項危険物別表第1・第5類）
海洋汚染防止法 : 有害でない物質（施行令別表第1の2）
外国為替及び外国貿易法 : 輸出貿易管理令別表第1の16の項
道路法 : 車両の通行の制限（施行令第19条の13、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2）
じん肺法 : 法第2条、施行規則第2条別表粉じん作業

16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。